

◆ “ふるさとちば”のための政策推進を◆



つるおか 宏祥 鶴岡ひろよし県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

普通教室のエアコン設備

県立高校20校が未整備

鶴岡宏祥県議(茂原市選出、3期)は自民党を代表して登壇し、広く県政の方針や課題などについて県執行部に尋ねました。今夏の猛暑で、学校の教室への空調設備設置が各方面から要望されました。鶴岡県議は県立学校への空調設備整備について質問、これに対して森田知事は未整備の県立高校が20校あることを明らかにし、来年夏までに未設置校への空調設備整備について検討するよう指示したと答弁しました。鶴岡県議の代表質問と県執行部の答弁を抜粋して紹介します。

9月定例県議会 自民党代表質問

鶴岡議員 今年の夏は記録的な猛暑となつた。こうした中、政府は来年度までにすべての公立小中学校に空調を整備するための予算を措置するの方針を示した。

一方、県立学校の普通教室については特別支援学校では全校設置されているが、高等学校では保護者の負担で設置されている学校が多いものの、一部の学校にはまだないと聞いている。学校を設置している県の責務と備すべき時期に来ていると考へる。

鶴岡議員 職員室への整備をどのように考えているのか。

教育長 県立学校の職員室等の空調については、これまで毎年4校ないし5校程度で整備が行われており、援学校は36校中8校に設置されることになります。

今後は職員室等への整備ペースを早め、教職員の



自民党を代表して質問する鶴岡宏祥県議

知事、取り付け検討指示

待機児童解消へ

30市町と対策協議

鶴岡議員 国の

発表による4月1日現在の全国の保育所等利用待機児童数では、本県の待機児童数は13

92人で、昨年の同時期に比べ減少したとはいうもの

の、全国順位を見ればワースト5位となりております。依然として

このため、来年夏に向けて未設置校の普通教室に空調を整備することについて関係部局に検討を指示したところです。

併せて、既に保護者の負担により普通教室に設置された空調の費用負担についても、検討してまいります。

そこでうかがうが、待機児童解消のために、千葉県待機児童対策協議会を今後どのように活用していくのか。

副知事 待機児童解消に向けたより効果的な施策等について検討していくため、県では、課題を抱える30の市町とで構成する「千葉県待機児童対策協議会」を開催したところです。

協議会では、「保育人材の確保」や「保育の受け皿整備」などを主な協議事項として取り上げ、保育事業者等の御意見もうかがいながら、テーマ別の会議や事例検討等を行っていくことと

執務環境の改善を図つてまいりたいと考えています。
要望 鶴岡議員 知事が
ら「来年夏に向けた空調整備と費用負担について検討する」との答弁があつた。今や、夏の異常な暑さが異常ではなく、当たり

前になりつつある。未設置校に一日も早く整備することはもとより、生徒たちのために、自ら空調を設置された保護者の方に安心していただくためにも、県による費用負担が実現するよう、強く要望する。

●県政のご相談、ご要望をお聞かせください

鶴岡ひろよし 県議会事務所
TEL.0475(27)2601/FAX.0475(26)2839
〒297-0037 茂原市早野2130

平成30年12月15日(土曜日)

鶴岡ひろよし県議会リポート

千葉リハビリテーションセンター



発言を求めて挙手する鶴岡宏祥県議

来年度早々に建て替え地決定

鶴岡議員 後センターの再整備を具体的に進めていくのか。

知事 県では再整備に向け、今年度、センターの現状と課題、民間施設との役割分担、今後の利用者の推移、特別支援学校等の関係機関との連携などを把握しています。

センターが、今後も県立施設として、県民ニーズに応えられる施設となるよう、早期の再整備に向け、取り組んでまいります。

センターが、今後も県立施設として、県民ニーズに応えられる施設となるよう、早期の再整備に向け、取り組んでまいります。

鶴岡議員 再整備について、ようやく今年度から本格的な調査・検討が始まつたという

鶴岡議員 県立学校を含めた県有施設におけるブロック等の安全対策の状況はどうか。また、今後どのように対応していくのか。

副知事 県では、ブロック等の倒壊事故を受けて、県立学校を含めたすべての県有施設のブロック等について、安全点検を実施し、危険な力所には注意喚起等の応急措置を講じるとともに、安全対策が必要な力所を把握するための緊急調査

を実施しました。
調査の結果、劣化・損傷等により早期に対応が必要なものが394カ所判明したところであり、このうち、特に危険性が高く、緊急を要するものについては、既に撤去を開始しました。

また、危険性が高いその他のブロック等については、既に撤去を開始しました。

対応必要394カ所 具有施設のブロック等

ことだが、ぜひとも、センターを利用されている方々や、現場で働く職員の方々のご意見も聞きながら、県の皆様のニーズに十分に

応えることができる、また、全国に誇れる施設となるよう、施設・設備面での充実を要望する。新センターの早期完成を期待している。

鶴岡議員 千葉リハビリテーションセンターは県内リハビリテーションの中核的な役割を担う重要な施設。

そこでもうかがうが、千葉リハビリテーションセンターは、重症心身障害の状態にある方や、脊髄損傷、高次脳機能障害などの重度の障害のある方に対し、民間施設では対応が難しい、高度な医療的ケアから福祉サービスを利用した社会復帰に至るまでの支援を行なうなど、包括的な総合リハビリテーションセンター機能を担っています。

鶴岡議員 今後5年以内に建て替えを自指す施設と位置づけられているが、セントラーセンターの建て替えが進んでいるとの説明があった。

そこでうかがうが、千葉リハビリテーションセンターは、重症心身障害の状態にある方や、脊髄損傷、高次脳機能障害などの重度の障害のある方に対し、民間施設では対応が難しい、高度な医療的ケアから福祉サービスを利用した社会復帰に至るまでの支援を行なうなど、包括的な総合リハビリテーションセンター機能を担っています。

鶴岡議員 今後5年以内に建て替えを自指す施設と位置づけられているが、セントラーセンターの建て替えが進んでいるとの説明があつた。

そこでうかがうが、千葉リハビリテーションセンターは、重症心身障害の状態にある方や、脊髄損傷、高次脳機能障害などの重度の障害のある方に対し、民間施設では対応が難しい、高度な医療的ケアから福祉サービスを利用した社会復帰に至るまでの支援を行なうなど、包括的な総合リハビリテーションセンター機能を担っています。

農林総合研究センター

機能強化で多くの成果

鶴岡議員 農林水産業の振興についてうかがう。県は農林総合研究センターの機能強化に取り組んでいるところだが、現在の状況はどうか。

鶴岡議員 これまで水稻の高温障害の発生を予測する手法の開発や、露地野菜と落花生の輪作体系の確立、また、落花生の新品種「Qなつ」や米の新品種の育成などの成果が出てきているところであります。

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定しようとしているが、具体的にどうな

鶴岡議員 農林総合研究センターの園芸施設や機械等の整備はどうか。

鶴岡議員 今年度もトラクターや米の乾燥機などこうした取り組みにより、栽培の一体化などにより機能強化を図つてまいりました。

鶴岡議員 水産総合研究センターの機能の充実強化は必要不可欠であり、喫緊の課題であると考える。については、センターの研究施設の再編整備計画を早急に策定していただき、千葉県県有建物寿命化計画の整備計画に位置付け、計画的に整備を進めるよう要

研究施設再編整備 計画策定を早急に

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」の内容についてのご

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定しようとしているが、具体的にどうな

水漏れなど施設・整備の老朽化が進んでいるとの説明があつた。

鶴岡議員 今後5年以内に建て替えを自指す施設と位置づけられているが、セントラーセンターの建て替えが進んでいるとの説明があつた。

鶴岡議員 今後5年以内に建て替えを自指す施設と位置づけられているが、セントラーセンターの建て替えが進んでいるとの説明があつた。

鶴岡議員 今後5年以内に建て替えを自指す施設と位置づけられているが、セントラーセンターの建て替えが進んでいるとの説明があつた。

鶴岡議員 今後5年以内に建て替えを自指す施設と位置づけられているが、セントラーセンターの建て替えが進んでいるとの説明があつた。

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定しようとしているが、具体的にどうな

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」の内容についてのご

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定しようとしているが、具体的にどうな

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定しようとしているが、具体的にどうな

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」の内容についてのご

鶴岡議員 「水産総合研究センター機能強化に向けた基本構想」を策定しようとしているが、具体的にどうな